

第2巻 近世・近現代

近世

第1章 仙台藩の成立

第1節 新しい領地 第2節 家臣の統制 第3節 農民負担と統制

第2章 多賀城地域の家臣たち

第1節 知行地と年貢 第2節 家臣の系譜

第3章 『安永風土記』にみる村々

第1節 陸方の村々 第2節 御舟入堀ぞいの村々

第4章 村と生活

第1節 飢饉が襲う一村の悲劇と再生― 第2節 魚と材木の取り引きをめぐる対抗―塩竈と大代村―
第3節 村と家族 第4節 村と経済生活の変貌 第5節 道中記の世界

第5章 明治維新と地域社会

第1節 戊辰戦争 第2節 新仙台藩政と村

第6章 掘り出された近世の様子

近現代

第1章 明治維新の改革

第1節 行政区域の変遷 第2節 地租改正 第3節 学制の整備

第2章 近代の多賀城

第1節 明治時代の行政と財政 第2節 諸産業の発展 第3節 生活の移り変わり
第4節 経済不況と農民運動

第3章 戦争と多賀城

第1節 予算にみる戦争の影 第2節 多賀城海軍工廠について 第3節 戦時下の教育

第4章 戦後の発展

第1節 農地改革 第2節 戦後の学制改革 第3節 国政選挙と婦人参政
第4節 占領米軍の進駐と労働運動の展開 第5節 経済の高度成長と多賀城
第6節 市制施行以後の多賀城

年表